



# 学校だより



墨田区立第三吾孺小学校

校長 川中子登志雄

令和2年10月1日

10月号

## 「学校ってすごいんだなあ。」

校長 川中子 登志雄



9月22日 あわの・思川でのひととき

先日、9月19日（土）に開催した令和2年度第2回校長「語らいサロン」で、集まってくださった9名の保護者の皆さんと「家庭学習」についてお話ししました。第三吾孺小学校では、今、学校での授業改善と共に、家庭学習のあり方についての見直しを進めています。

サロンでは、休校中の家庭学習についての話題にもふれましたが、その席で、今回教職員の代表として参加した本校の学力向上推進委員長・O主幹教諭が「学校で身につくことって大きいなというのにも確かに感じていて。休校中の子供たちから失われたものっていうのは、やっぱり学校で身につけていたものだったのかな。」「学校っ

てすごいですよ。子供たちが学校に来ているってだけで成長しているってことが、この休校があったお陰で見えてきました。」と語っていました。（「語らいサロン」の様子は、本校ホームページで紹介しています。）おそらく、あの休校の中、ご家庭でも同じようなことに気づかれた方も多いのではないのでしょうか。

9月22日・23日と、私は5年生の子供たちと一緒に、栃木県のあわの自然学園で移動教室に行ってきました。新型コロナウイルス感染症の影響で1泊2日に短縮された今年の移動教室でしたが、できうる限りの予防対策を講じた上で実施しました。5年生の移動教室というのは、多くの子供たちにとって、親元を離れ仲間と寝食をともにする初めての経験となります。例年よりも1日短くはなりましたが、実施できて本当に良かったと思いました。と言うのも、学校での学習や生活を通して子供たちは日々成長しているのですが、このような大きな行事を通して子供たちの学ぶものは多く、たった二日間の間にごんと成長する姿には、何度経験しても、いつも驚かされます。今年の5年生も、出発したときと帰校したときとは、顔つきも大人っぽく変わっていました。この二日間の経験を、これからの学校生活に生かし、三吾小の立派なリーダーになってほしいと願っています。

あわのから戻った翌日、令和2年度の墨田区学習状況調査の結果が学校に届けられました。これは、例年なら新しい学年に進級したばかりの4月に実施される調査ですが、今年は休校が3ヶ月も続いた関係で、学校が再開し落ち着いてきた7月末の実施となりました。第三吾孺小学校はここ数年、全国平均と同等の状況が続いておりましたが、この休校で子供たちの学力低下が心配されていました。しかしながら、どの学年の子供たちもよく頑張り、全学年・全教科・全項目において全国平均を上回る成績を修めました。（裏面参照）この結果は、昨年度の子供たちの学習状況が良かったことに加え、保護者の皆様に全面的にご協力いただいた休校中の家庭学習で学力低下を最小限に収められたことと、6月からの学校で実施した振り返り学習の成果だと思われれます。この調査が始まって以来、本校の最高の結果だと思われれます。子供の学力は、点数で計れるものばかりではありませんが、子供たちに力が付いてきていることの証は、私たちにとっても大変励みになります。子供たちにも自信をもって、より高きを目指してほしいと思っています。

これまで誰も経験したことのない令和2年度の前期の教育活動が間もなく終了します。後期も、感染予防に努め、『自立・共生・健康』の目標を目指して精進してまいります。引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。

### ◆145周年記念俳句 募集のお願い◆

145周年記念俳句を募集します。詳しくは別紙をご覧ください。たくさんのご応募をお待ちしております。